

剣道

平成 28 ・ 7 ・ 26
第 243 号
西尾市剣道連盟
理事長
鈴木 睦

幼少年剣道入門教室開講

平成二十八年度の幼少年剣道入門教室が、五月二十八日（土）からスタートしました。七月九日で四回目。井関公宏先生を中心に西尾市剣道連盟のスタッフが毎回熱心に幼少年の指導に当たっています。本年度の受講生は次の通りです。

幼稚園・保育園の部（三歳～六才）男子九名、女子五名
一年男子十三名、女子五名
二年男子十一名、女子二名
四年男子四名、女子四名



五年男子六名、
六年女子一名、
三年男子六名、女子二名
総勢六十八名です。

*幼稚園・保育園の部

ラダーやボールを使った足の運び方を練習したり、いろいろな動作やゲームを通して身体能力を高めていきます。

*低学年の部

竹刀の持ち方、足の運び方、素振りなどを練習しながら、基本的な打突動作を身につけていきます。

*中学年の部

剣道具を初めて着装します。紐の結び方を繰り返し練習して、自分で剣道具が着装できるようにします。

*高学年の部

剣道具を着装し、メン、コテ、ドウの打突の仕方や切り返しを練習します。互角練習をも取り入れます。保護者の中には、剣道経験者もおられ、指導を手伝ってくださる方も増えてきました。

この教室で学んだ子どもたちがこの先伸びていくにつれてのを大いに期待しています。



（理事長 鈴木睦）

第六〇回

小学校剣道大会を観戦して

平成二十八年六月二十六日（日）、第六〇回小学校剣道大会が八ツ面小学校開催されました。県下から六十三チームが参加。マーチングバンドの演奏に合わせて選手団が入場。洗心道場の主将、大町拓海選手の堂々とした選手宣誓は大会のスタートを引き締められました。西尾市からは決勝トーナメントに十二チームが進出しましたが、二回戦までにすべて敗退。勝ち上がったチームの優れた点を五ポイントあげてみました。

- ① すり足による前進後退がスムーズで、「手で打つな足で打て。足で打つな腰で打て」の教えがあるように、打突に冴えがある。
- ② 構えた姿勢がよく背筋が伸び、竹刀の振りが早い。
- ③ 攻めがよく効いて相手の出頭を上手くとらえている。
- ④ 相手の動きをよく見ている。
- ⑤ 大きな声が出ている。

（壇上こぼれ話）
近藤勲介範士八段の話
一、大相撲名古屋場所が来ると宮城の部屋が稽古を必ず見に行く。白鵬はつぼむ、しこ踏み、すり足による足さばきを黙々と時間をかけて入念に行っている。
一人稽古が大事なんだなあ。
二、洗心道場の中堅の池田君の家は夜遅くまで商売をしているので、彼は朝早く起きて毎日ランニングをしているんだよ。毎日の積み重ねが剣道に現れてくる。
三、選手たちはマーチングバンドの演奏で入場したことは忘れないと思うね、
（審判長 鈴木睦）

全国教職員剣道大会へ

団体戦 福岡教諭（一色中）
個人戦 石川教諭（東部中）



（福岡隆二教諭）

（石川隆浩教諭）

第五十八回全国教職員剣道大会愛知県予選会が、豊田市武道館で開催された。西尾市からは一色中学校の福岡隆二教諭が団体戦、東部中学校石川隆浩教諭が個人戦の選手に選ばれた。予選会には、約五十人がエントリーし、トーナメント方式で競い合い、全国大会への出場権を得た。西尾剣連としては大変名誉なことであり、両名の健闘を期待したい。
（会場は沖繩県）

【部員数調査への読者の声】

◇「剣道DNA」醸成と継承
剣道部入部の理由はいろいろあるだろうが、一番普遍的なものは親の影響であろう。現在の剣道部員も親となったとき、自分の子どもや地域の子どもたちに剣道の良さを継承していただきたいものである。現実にはそういう例は決して少なくない。小中高で燃えつきかざ生涯にわたって剣道に親しむ人材を育てたい。そのことが長期に部員の確保につながる。

剣道部員減少の状況は、少子化、スポーツの多様化などから今後も続くと思われる。しかし、嘆きなかれ。西尾市には「剣道DNA」が他地域に比較してきわめて高濃度である。そして、「剣道DNA」の醸成と継承には剣道連盟、学校剣道、地域の剣道団体が、相互補完的に連携していくことが不可欠であろう。
（杉浦）

○西尾市中学校総合体育大会

▽男子団体戦

優勝 東部中学校

準決二×一西尾中

決勝三×〇鶴城中

選手

長谷崇史 天野陽太

堀井陽太 加藤圭悟

木村昇之助

二位 稲垣和真 竹内稜真

準決三×二福地中

三位 西尾中学校

福地中学校

五位 寺津中学校

▽女子団体戦

優勝 西尾中学校

準決二×一平坂中

決勝三×二鶴城中

選手

柴田 響 磯貝真衣

井本天希愛 濱崎真尋

榊原小春

長田夏実 外山美友里

二位 鶴城中学校

三位 平坂中学校

福地中学校

五位 東部中学校

▽男子個人戦

①浅井俊亮(鶴) ②太田篤志(西) ③今井俊作(西)

④太田幹人(鶴)

▽女子個人戦

①榊原小春(西) ②橋本彩乃(鶴) ③井本天希愛(西)

④大澤範花(東)

平成二十八年年度

西三河中学校選手権大会

男子優勝

女子優勝

東部中学校

鶴城中学校

平成二十八年七月二十三日

(金)、西尾市総合体育館に

おいて西三河中学校剣道選手

権大会が開催された。標記の

通りわが西尾勢が男女とも優

勝を飾り、「剣道のまち西尾」

を実証した。なお、今年は県

大会、東海大会も西尾で行わ

れるようで、これからが本番

【試合経過】

▽男子団体戦

優勝 西尾東部中学校

準決二×〇岡崎北中

決勝三×一鶴城中

選手

長谷崇史 天野陽太

堀井陽太 加藤圭悟

木村昇之助

二位 稲垣和真 竹内稜真

準決三×一西尾中

三位 西尾中学校

岡崎北中学校

▽女子団体戦

優勝 鶴城中学校

準決二×一西尾中

決勝二×一矢作中

選手

池ヶ谷杏依 前澤明伽

杉浦千紗 松田季和子

橋本彩乃

二位 矢作中学校

三位 西尾中学校

幸田北部中学校

五位 平坂中学校

▽男子個人戦 (関係分)

②太田篤志(西)

⑤太田幹人(鶴)

⑧今井俊作(西)

⑩浅井俊亮(鶴)

*太田(西)×メ坂田(知南)

▽女子個人戦

②榊原小春(西)

③大澤範花(東)

⑦橋本彩乃(鶴)

⑨井本天希愛(西)

*準決

榊原メ×大澤(東)

榊原(西)×メ松本(幸北)

*西三大会の結果、団体戦では上記の男子三校と女子三校が県大会に出場する。個人戦では上記の男子四名、女子四名が出場する。特に団体戦では全中への切符がかかっているため関係者一丸となって声援を送りたい。

開催されて以来のことです。確かに二年連続で大会を担当し、一回目は鶴城中学校、二回目は平坂中学校のブラスパンドで入場した記憶があります。現在のように万端整っておらず大変でした。いざれにしても、その頃から「剣道のまち西尾」の片鱗があったことは確かだと思います。今年はその東海大会も開催されます。

立派な大会にしたいものです。◆理事長より
左記の行事予定にありますように、八月は各種行事が山積しています。会員の皆さんには、試合の準備から審判、児童生徒の指導にいたるまで、大変な時期です。会員の皆さんには何かと予定もおおかりかと思いますが、各種事業を成功させるため格段のご協力をお願いいたします。

8月の行事予定

8/3	(水)	第63回全国高校剣道大会 (3~5日)	岡山市
8/4	(木)	西三河剣道高齢者稽古会	10:30 安城体
8/6	(土)	鶴剣会暑中合同錬成会	9:00 鶴城小
		西三河剣道女子部稽古会	10:00 知立福祉体
8/7	(日)	西三河剣道実技審査会 (初~三段)	9:00 刈谷体
		西三河剣道月例稽古会	19:00 安城体
8/9	(火)	第38回東海中学校総合体育剣道大会 (19-21)	西尾総体
		第58回全国教職員剣道大会	那覇市
8/11	(木)	西三河剣道中学生選抜稽古会	13:00 豊田武道館
8/13	(土)	愛教大夏季合宿稽古会 (13~16)	西尾小
8/19	(金)	第46回全国中学校剣道大会 (19~21)	長野市
8/20	(土)	全三河高等学校剣道大会	10:00 御津体
		幼年剣道入門教室	17:00 西尾総体
8/21	(日)	西三河剣道級審査会	13:40 西尾総体
		西尾芳友会剣道錬成大会	9:00 西尾総体
		国体東海ブロック大会	刈谷体
8/25	(木)	西三河剣道高齢者稽古会	10:30 安城体
8/26	(金)	西尾小学校総体剣道大会	9:00 西尾総体
8/27	(土)	幼年剣道入門教室	17:00 西尾総体
8/28	(日)	第68回愛知県青年大会	愛知県武道館
《西尾剣連月例稽古会》			19:00 西尾総体
8/13	8/20	8/27	

◆事務局より

- 9/3 西三河剣道段別選手権大会申込締切日 8/10 (水) 西尾剣連事務局
- 9/18 県剣道段別選手権大会申込締切日 8/19 (金) 県剣連事務局

